

大用現前

第22号

筆入れ：高一郎代表

2017年2月吉日発行

発行人：サトウ・クロサワ・サイクドウ・
オオサワ・オオツカ・カンノ・
カワグチ・クリバヤシ・
ヤマモト編集長
(PJ6 ザビ9)

代表インタビューから

新年を迎え、皆さんまた気持ち新たに日々の仕事に取り組み始めていることと思います。

「去年のミスや失敗を繰り返さない」「そんな目標をたてた方もいるかもしれませんが、日々、努力や工夫を重ねていても、ときに失敗とはしてしまふもの…」

ひとつに失敗とはいっても「やった失敗」と「やらなかった失敗」があります。また、その人に経験値を残す失敗もあります。そこで、今回は「失敗」と「経験を積むこと」について代表にお伺いしました。

今や交換した名刺が、引き出しの隅の隅になるほどの代表。そんな代表も、社会人としての新人時代には、「営業ツールとして外部に見せてはいけないう資料をお客様に見せてしまう」という失敗をしたことがありました。――まず確認――宛に角、確認。失敗を身を持って経験したからこそ得られる習慣がどれだけ貴重な財産か…、代表のお話を聞いて学び直した瞬間でした。

世の中、社長の肩書きを持つ方々と言っても、初めからうまくいくことばかりではありません。経営面など頭を悩ませたり苦勞することが多いものです。そしてそれは代表も同じ。ものづくりの会社にとって「商品カ」がいかに大切か、皆さんはわかりますか。

「昨今、今の若い世代は、どちらかといえば失敗をおそれて動かない傾向にあると言われています。危険を察知するのもよい

ですが、「失敗をしない」傾向は上の世代からは物足りなく感じられます。

失敗をおそれて行動せず経験を積まないのではなく、「失敗をしながら経験すれば何が失敗だったかがわかる」、「言ってもらえないと気づけないこともある」と、考えを切り替えてみるとうまくなります。

注意されるうちは見込みがあるということ。見込みがないと何も言われなくなってしまう。何も言われなくなるとは終わり。気づかせてくれた、と受け止めて、まずは行動に移してみたいかがでしようか。

また、一方で、注意する側について考えてみましょう。先輩社員や上司の立場である人たちが、もつと後輩や部下に注意できるよつになると職場も変わっていきます。そもそも、代表に直接注意させてしまつては、より相手を萎縮させると考えたことはありますか。会議の席などでも、先輩社員や上司が自分の役割や立場を意識して注意した

ほうが、より場がまとまりやすくなりますよ。

新人とは、最初についた上司の背中を見て、その姿を真似るもの。社員の中では許されていることでも、直していかないといざというとき社外のお客様ににもじみ出てしまうものです。

失敗を失敗だったと気づけるのも経験、それを気づかせてあげられる存在になるのも経験。「行動すること」「経験を積むこと」への代表の想いは、このカインズマンシップ通信のタイトルでもある「大用現前」という言葉につながります。

「大用現前 規則を存せず」普段から積極的に動いて成功と失敗を多く経験している人こそ、常識的なルールを超え臨機応変な対処ができ、その能力を十分に発揮する。また改めてカインズマンノートの社是も、併せて「読」ください。

記事 サイクドウ



教えて代表!

Q & A

フライベイト編



●好きなスポーツはなんですか？

小・中までは野球をやっていた。高校時代は遠かったので通うだけでスポーツ。ちなみに無遅刻・無欠席。

見るのが好きなのはフィギュアスケート。

ちなみにゴルフ歴は二十年以上ですが、「好きではない…」とのこと。

女性社員がもっと参加してくれるとゴルフにも熱が入るかも？

●子供にこれだけは絶対守ってほしいことは？

うそをつかないこと。

すぐにバシるものの、驚くほど巧みなうそをつくことがある。

年中注意してはいるが、将来が心配。上の子は厳しくしすぎてしまい、下の子は甘やかしてしまつたと後悔。

●某筋から鶏肉は好きではないけどケンタッキー・フライド・チキンは食べられると聞きましたか？

鶏肉は好んで食へない。

が、ケンタッキーのチキンフィレサンドだけは食べられるそうです。ちなみに王道のフライドチキンは大好きでないとのこと。

共感される方、いらっしやいますか？

食べ物の好き・嫌いは本当に摩訶不思議ですね。牛乳はダメだけど、ヨーグルトはOKみたいな・・・。

皆さんも一風変わった好き・嫌いがありますか？

「木工教室」

PJ6おせんべえチームでは、今期全八回木工教室を行いました。初めての試みとして親子木工教室・お祭りの出し物の一つとしても開催しました。どちらも大変好評で、児童館の方も喜んでいました。各児童館によって雰囲気も異なり、またメモスタンド作りへの姿勢も違いました。小さい子でも分かるような言葉を使い説明するのが難しかったです。女の子・男の子によって出来上がりが違い、女の子はカラフルで可愛いものを、男の子はたくさん穴の開いたものを完成させていました。メッセージカードも「お小遣いふやして」など子供らしい内容でした。一番印象的だったのが、やはり子供たちの笑顔です。完成したメモスタンドを笑顔で見せに来てくれました。八回という非常に多い開催ではありませんが、皆様の協力もあり楽しく無事に終えることができました。皆様、ご協力ありがとうございました。引き続きPJ6おせんべえを宜しくお願ひ致します。

記事 シミズ



PJ6 活動報告

「救護訓練」

PJ6危機管理チーム「LINK」でカインズグループでは、危機管理の観点から、年間四回の防災訓練を行っています。まいりでしたが、今期はこれまでの避難訓練だけではなく、消火活動や救護訓練を行い、緊急時にも行動できるスキルが身につく訓練を行うことにしました。



十月に消火器を使用した訓練をおこないました。十一月は全社員勉強会の場において、三角巾を使用した救護訓練を行いました。

事前に金町消防署水元出張所の方にご指導いただいた避難救護責任者が講師となり、止血方法や、骨折時の腕の釣り方といった三角巾の使用方法を学びました。

この訓練には、高 一郎代表や顧問の方々も参加いただき、この機会とばかりに社員たちは、訓練に託けて、怪我人役を押し付けこそとばかりに三角巾を使って縛り上げてました。

高 一郎代表もまんざらでもない様子で訓練に参加されており、和やかなムードで訓練は行われました。

記事 カワグチ

クリスマスパーティー

十二月三日、全社員勉強会の後、U P小岩店にてクリスマスパーティーが開催されました。偶然、今年にも3年連続でターツバーでの開催となり、ゲームは当然ターツ大会で大いに盛り上がりました。今年も激辛罰ゲームが敢行されました。

さて、今年も金子代表が連絡を取ってくださり、サンタさんが来てくれました。皆さんプレゼントはどうでしたか？ 来年もサンタさんからプレゼントがもらえるように良い子に過こしましょう。それではメリー・クリスマス！



かねこ親和会



新年会

一月五日、カインズグループの仕事を始めの日に、木曾路金町店にて新年会が開催されました。木曾路と言えは何と言っても「じゃぶじゃぶ」ですよね。皆さん、じゃぶじゃぶは堪能されましたか？

さて、新年会のゲームは「クイズHIGH&LOW」でした。カインズグループや親和会幹事に関するクイズを出題し、カインズグループの福男・福女を決めるべく戦い、福男は金子代表、福女は鈴木さんとなりました。冒頭の親和会会長あいさつで私（山本）がお約束通り「うん」シングルスツイ姿を披露させていただきました。

代表後記

人は生きていけば誰でも失敗をします。その失敗を反省し、一度と同じ失敗をしない！という意識をもつことが重要です。また若いうちは許されていた失敗も、年を重ねると共に許されなくなり（概ね社会人になり経験がひと順繰りした35歳までだろうか。また取締役などの要職に就けば社会的にも公人となる尚のこと）一つの行動に責任が求められるようになります。そんな中、最近では自分の行動に責任を持たない子供じみた大人が増えている気がします。年齢に応じた責任を負わず、リスクを回避するとも言おうのでしょうか。失敗をしない程度の仕事しかしないとも言えはいいのでしょうか。

誰しも間違いない人生を送りたいものです。生活を揺るがすほどのことであれば尚のことです。しかしその責任に感じて給与にも反映されていくことを理解できていない人があまりにも多いのです。そんな大人の後姿を見て今の若い人たちは「管理職に就きたくない」というアンケート結果たるのです。次から次へと入社する後輩たちの良き手本となる先輩として格好いい後姿を見せていきましょう！

今号の裏面は、PJ6活動と親和会イベントの報告です。予告通り写真を多めにしてみました。どうですか？

次号は社員旅行は外せないですね。皆さんからの体験談も聞けたらうれしいです。